

令和6年3月15日  
総合政策局  
海外プロジェクト推進課

**質の高いインフラに関するインドネシアとの関係を強化**  
～第10回日・インドネシア建設次官級会合の開催結果（報告）～

国土交通省とインドネシア共和国公共事業・国民住宅省は、3月5日に東京にて、第10回日・インドネシア建設次官級会合を開催しました。両国において「質の高いインフラ投資」、「水資源、水災害管理および気候変動対策」、「地域道路政策と地域道路管理」のテーマを元に、両国の取組みの現状、課題及び今後の計画等を共有するとともに、今後の両国の協力関係を強化していくことを確認しました。

(1) 日程：令和6年3月5日（火）13時45分～18時00分

(2) 会場：国土交通省会議室

(3) 出席者（約22名）：

〔日本側〕 国土交通省 吉岡技監、小野寺海外プロジェクト審議官 他

〔インドネシア側〕 公共事業・国民住宅省 ファタ事務次官 他

(4) 結果概要：別紙のとおり



国土交通省吉岡技監による開会挨拶



出席者による記念撮影  
(左から3番目ファタ事務次官、左から4番目吉岡技監)

(問い合わせ先)

国土交通省 代表電話番号 03-5253-8111

総合政策局 海外プロジェクト推進課 直通：03-5253-8315

海外プロジェクト推進官 一木 慎太郎（内線：25807）

プロジェクト推進第一係長 稲垣 剛史（内線：25816）

## 【全体会合】

両省を代表して吉岡技監、ファタ事務次官から開会挨拶があり、その後、「質の高いインフラ投資」、「水資源、水災害管理および気候変動対策」、「地域道路政策と地域道路管理」のテーマについて、インドネシア側・日本側双方から経験や事例などを紹介し、意見交換を行いました。

### ○議題1：質の高いインフラ投資

- ・国土交通省総合政策局から「質の高い成長」を実現するために、維持管理に焦点を当て日本の効率的な維持管理事例が紹介されました。
- ・インドネシア公共事業・国民住宅省からインドネシア国内の PPP 制度の概要やインドネシア国内の道路、水道、ダム、住宅事業について紹介されました。
- ・質疑応答では、インドネシア公共事業・国民住宅省から、ダムの堆砂対策や入札制度、インフラ施設の点検方法などについて、また国土交通省から PPP 制度の資金スキームの運用実績などについて質問があり、活発な意見交換がなされました。

### ○議題2：水資源、水災害管理および気候変動対策

- ・国土交通省水管理・国土保全局から気候変動を考慮した流域治水施策やハイブリッドダムの取組などについて紹介されました。
- ・インドネシア公共事業・国民住宅省からインドネシア国内のダム開発の状況や、ダムの効率的な管理に向けた、性能評価・リスク評価手法などについて紹介されました。
- ・質疑応答では、インドネシア公共事業・国民住宅省から、流域治水の資金調達方法、人口減少下における水資源政策、ハイブリッドダムなどについて質問があり、活発な意見交換がなされました。

### ○議題3：地域道路政策と地域道路管理

- ・インドネシア公共事業・国民住宅省から地方道路政策にかかる大統領令や地方道路の管理状況について紹介されました。
- ・また、JICA 支援による地方道路の人材育成状況やデータベース化による効率的な地方道路管理・開発計画について紹介されました。
- ・国土交通省道路局から道路の老朽化対策として定期点検の仕組みや地方公共団体への技術者育成支援、国から地方公共団体への財政支援について紹介されました。
- ・質疑応答では、インドネシア公共事業・国民住宅省から、財政支援の予算確保、定期点検と補修までの予算確保、地方政府への技術者育成方法について、また、国土交通省からデータベースの維持管理方法などについて質問があり、活発な意見交換がなされました。